

平成20年度年間授業計画 第5学年(国語)

月	学習内容(単元)	時間数	書写	年間学習目標
4	1 表現の工夫を考えながら声に出して読もう	10	2	(関心・意欲・態度) ・国語に対する関心を持ち、計画的に話したり、適切に書いたり、幅広く読書しようとする。
5	だいじょうぶだいじょうぶ 水のこころ 山頂から	10	3	
6	2 自分の考えを伝えるスピーチをしよう 伝え合おう、五年生でがんばりたいこ		3	
	3 文章の仕組みを考えながら読もう 動物の体	14		(話す・聞くこと) ・目的や意図に応じ、考えた事や
7	4 強く心に残ったことを考えながら読もう ちかい	10	3	伝えたい事などを的確に話したり、相手の意図を考えながら聞いたりする。
9	5 話の組み立てを工夫して ニュースを伝え合おう	16 16	2 3	
10	6 人間の生き方を描いた作品を読もう マザー・テレサ	16	3	(書くこと) ・目的や意図に応じ、考えた事などを筋道を立てて文章を書く。
11	7 いろいろな環境問題について調べよう 森林のおくりもの	12	3	
12	8 さまざまな角度から考えて書こう 考えをまとめて書こう	12	3	(知識・理解・能力) ・音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について正確に理解している。
1	9 身近な生活について討論しよう インスタント食品とわたしたちの生活	14	3	
	10 表現のおもしろさを考えよう 注文の多い料理店	12		・書写では、文字の形、大きさ、
2	11 題材や表現に注意して 昔話をしょうかいしよう	8	2	配列、毛筆では、点画の筆づかい、文字の組み立て方、字配りなどを理解して書く。
3	12 読書の部屋 日本語のしらべ			
年間授業時数		180		
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字テストなどのドリル学習を継続的に行い、学習内容の定着を図ります。 ・音声、文字、語句、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項の定着に向けて、単元ごとに目標をもって扱います。 ・単元のねらいに応じて、二人組、グループ学習などいろいろな学習形態で話し合いの場を広げていきます。 ・場面の状況を意識させ、「聞く・話す」を充実していきます。 ・ワークシートや日記、作文、詩を活用し、要点や考えを発表することができるようにします。 			
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとのテストや漢字テスト、本読みテストなどによって評価します。 ・提出物、作文や感想文の内容、学習のまとめなどによって評価します。 ・学習中の態度や発言内容など学習への参加意欲を評価します。 			

平成20年度年間授業計画 第5学年(社会)

月	学習内容(単元)	時間数	年間学習目標
4	1 わたしたちの生活と食料生産	32	(関心・意欲・態度) ・我が国の産業と国土の様子に関する社会的 事象に関心を持ち、それを意欲的に調べるこ とを通じて、我が国の産業の発展と環境の保 全の重要性について関心を深めるとともに、 国土に対する愛情をもとうとする。
5	・米づくりのさかんな庄内平野		
6	・水産業のさかんな枕崎市		
7	・これからの食料生産とわたしたち		(思考・判断)
9	2 わたしたちの生活と工業生産	13	・我が国の産業と国土の様子に関する社会的 事象から学習の問題を見出して追及・解決し、
10	・自動車を作る工業	12	社会的事象の意味を考え、適切に判断する。
11	・工業生産と工業地域		
11	3 わたしたちの生活と情報		(技能・表現)
12	・放送局の働き	13	・我が国の産業と国土の様子に関する社会的 事象を的確に調査したり、地図統計などの各 種の基本的資料を効果的に活用したりすると ともに、調べた過程や結果を目的に応じた方 法で表現する。
1	・情報と社会		
1	4 わたしたちの国土と環境		(知識・理解)
2	・さまざまな自然とくらし	20	・我が国の産業の様子、産業と国民生活との 関連及び我が国の国土の様子を理解する。
3	・わたしたちの生活と環境		
	・わたしたちの生活と森林		
年間授業時数		90	
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な事象をとらえて、その意味を考えたり他の事例に応用したりできる力を身につけていきます。 ・課題を設定し、それを追及させていきます。 ・社会的な事象への関心を高めていきます。 ・インターネットを使い、資料を集め活用できるようにします。 ・地図やグラフなどの見方や統計的な読み取りを定着させていきます。 		
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとのテストを行い評価していきます。 ・表現活動(社会科新聞等)を通してまとめる力を評価します。 ・学習中の態度、発言内容、資料の収集と活用などを評価します。 		

平成20年度年間授業計画 第5学年(算数)

月	学習内容(単元)	時間数	年間学習目標
4	1 小数と整数	15	(関心・意欲・態度) ・数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理したり、理論的に考えたりすることのよさに気づき、進んで活用しようとする。 (考え方) ・算数的活動を通じて、数学的な考え方の基礎を身に付け、理論的に考えたり、発展的に、統合的に考えたりする。 (表現・処理) ・小数や分数の計算が確実にでき、それらを用いるとともに、図形の面積を求めたり、図形の性質を調べたり、数量の関係などを表したり調べたりする。 (知識・理解) ・数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、小数や分数の計算の意味、面積の求め方、基本的な図形の意味や性質及び数量の関係の表し方や調べ方を理解する。
5	2 小数のかけ算	12	
6	3 垂直と平行	10	
7	4 いろいろな四角形	17	
9	5 小数のわり算	19	
10	6 図形の角	9	
11	7 図形の面積	15	
12	8 分数	15	
1	9 円	12	
2	10 割合とグラフ	16	
3	11 5年のまとめ	10	
年間授業時数		150	
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りのものに課題を結びつけて課題設定をして、意欲をもって課題解決にあたることができるようにします。 ・計算テストを行い、継続することによって計算力をつけるようにします。 ・操作活動を取り入れ、多様な考え方をもち、課題解決にあたり、解決方法や規則性を見つけることができるようにします。 ・いろいろな解決方法について話し合うことができるようにします。 ・ノートを充実し、活用することができるようにします。 		
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとのテスト問題や演習プリントから評価します。 ・ノート整理やドリルの理解や処理の様子から評価します。 ・課題解決に向かう態度や数学的な考え方の発表などいろいろな面から評価していきます。 		

平成20年度年間授業計画 第5学年(理科)

月	学習内容(単元)	時間数	年間学習目標
4	1 受けつがれる生命(1) ・植物の発芽と成長	12	(関心・意欲・態度) ・自然事象を意欲的に追求し、生命を尊重するとともに、見出したきまりを生活に当てはめてみようとする。
5	2 受けつがれる生命(2) ・動物の誕生	8	(科学的な思考)
6	3 受けつがれる生命(3) ・はなから実へ	10	・自然事象の変化とその要因との関係に問題を見出し、条件に着目して計画的に追及し、量的変化や時間的変化をとらえ、問題を解決する。
7	理科の広場	4	
9	4 天気の変化(1) ・台風と気象情報	10	(観察・実験の技能・表現)
	5 天気の変化(2) ・わたしたちの気象台	9	・問題解決に適した方法を工夫し、装置を組み立てたり使ったりして、観察実験やものづくりを行い、その過程や結果を的確に表現する。
10	6 てんびんとてこ	10	
11	7 流れる水のはたらき	4	(知識・理解)
12	理科の広場	13	・生命が子孫に受け継がれて連続していることや、物の状態は与える条件によって規則的に変化すること、気象現象や流水の働きには規則性があることなどを理解する。
1	8 もののとけ方	8	
2	9 おもりが動くとき	4	
3	理科の広場		
年間授業時数		95	
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を設定させ、仮説をたてて、観察や実験を大切にしていって取り組んでいきます。 ・観察や実験の仕方を考え、工夫しながら主体的に学習に取り組んでいきます。 ・ワークシートを用いて、学習の予想や結果の整理をするようにします。 ・学習したことを生かして、身の回りの事象に目を向けることができるようにします。 		
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ・課題にせまった観察ノートや実験ができているかで評価します。 ・単元ごとの評価テストとワークシートの記録を大切に評価します。 ・課題に対して疑問や意見などの発言や学習に対する取り組みの様子を評価します。 ・ノートのとり方が学習にそってまとめられ、理解しているかを評価します。 		

平成20年度年間授業計画 第5学年(音楽)

月	学習内容(単元)	時間数	年間学習目標
4	ふしの重なり合いを感じ取ろう	7	(関心・意欲・態度) ・創造的に音楽にかかわり、音楽活動
5	運動会の歌	2	への意欲を高めるとともに、生活を明るく潤いのあるものにする。
6	アジアの音楽・世界の音楽に親しもう	7	(表現の工夫)
7	・アジアの国々の音楽		・音楽のよさや美しさを感じ取るとともに、楽曲全体の構成を理解したり、
9	・世界の国々の音楽	4	自由な発想を生かしたりして、表現や鑑賞の仕方を工夫する。
10	いろいろなひびきを味わおう	10	(表現技能)
11	重なり合う音の美しさを味わおう	8	・音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、豊かな響きのある自然で無理のない歌で歌ったり、音色の特徴を生かして楽器を演奏したり、音楽をつくったりする。
12	曲想を感じ取ろう	4	
1	日本の音楽を味わおう	8	(鑑賞の能力)
2			・楽曲の構成に気を付けながら、曲想を全体的に味わって聴く。
3	心をこめて演奏しよう		
年間授業時数		50	
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで学習に取り組めるように歌唱・楽器などで主体的な活動をうながす場面を多く設定します。 ・音の重なりや響きの美しさを表現するため、合唱・リコーダーの練習を繰り返し、充実感と達成感を味わうことができるようにします。 ・発表の場を設け、互いに聴き合うことで意欲を高めていきます。 		
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に親しみ、進んで音楽活動に参加しているかを評価します。 ・楽しく歌ったり、生き生きと表現したりし、豊かな響きのある声で歌い音色を生かした演奏をしているかを評価します。 ・様々な音楽を聴いて、その美しさを感じ取ることができているかを評価します。 		

平成20年度年間授業計画 第5学年(図工)

月	学習内容(単元)	時間数	年間学習目標
4	わたしの顔 ぼくの顔 よく見て描く	3	(関心・意欲・態度)
5	運動会スローガン 心ひろがる場面	4	・自分の思いをもち、造形的な能力を働かせるとともに、自らつくりだすことや美しさなどを 感じ取ることなど造形表現活動を積極的に楽しみ、喜びを味わおうとする。
6	板を切り抜いて	8	(発想や構想の能力)
7	動くよ動く 絵が動く	8	・見たことや感じたことなどをもとに想像力を働かせ、主題の表し方など自分らしい表現の構想をしたり、デザインの能力を働かせて、つくりたいものの意図や美しさを考えるなど豊かな構想をする。
9	粘土で作ろう	2	
10	きょうかしよびじゅつかん 心ひろがる場面	2	(創造的な技能)
11	光とかげ	6	・表したい意図や周りの様子に関連付けながら、創造的な技能を働かせたり造形感覚を生かしたりして、表し方を工夫する。
12			
1	ほって刷って		(鑑賞の能力)
2		8	・造形作品などに親しみ、その美しさなどを感じたり、表し方のよさを感じ取ったり、味わったりする。
3	きょうかしよびじゅつかん	5	
年間授業時数		50	
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が感じたことを率直に、楽しく表現出来るようにします。 ・題材や材料などを検討し、感性を揺さぶる単元を設定します。 ・材料の特性を生かした活動のためにその場に必要の技能指導をします。 		
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ・技能や知識だけでなく、創造的な活動に対する意欲を大切にします。 ・課題達成に向けての工夫や構成を大切にして、結果よりもその過程を評価します。 ・材料の特徴の生かし方や作品づくりに対する態度を評価します。 ・見る目、感じる力を評価します。 		

平成20年度年間授業計画 第5学年(体育)

月	学習内容(単元)	時間数	年間学習目標
4	陸上運動 ・柔らかさや巧みさを高める運動 ・走り幅跳び	7	<p>運動の領域</p> <p>(関心・意欲・態度)</p> <p>・進んで運動の楽しさや喜びを求めるとともに、協力、公正などの態度を身に付け、健康・安全に留意して運動しようとする。</p> <p>(思考・判断)</p> <p>・運動の特性に応じた自己の課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫する。</p> <p>(運動の技能)</p> <p>・自己の能力に応じた課題を理解して運動を行うとともに、運動の特徴に応じた技能を身につけている。</p>
5	運動会の練習 ・短距離走・リレー・表現	10	
6	けがの防止 スポーツテスト・水泳	2 6	
7	器械運動 ・鉄棒運動 ・マット運動 ・跳び箱運動	4	
	水泳	6	
9	水泳	3	
10	陸上運動 ・ハードル走・短距離走	8	
11	けがの防止 ・リレー 器械運動	2 2 9	
12	・鉄棒運動 ・マット運動 ・跳び箱運動		
1	陸上運動 ・走り高跳び	5	
2	心と健康	2	
3	バスケットボール	6	
	サッカー	7	<p>保健の領域</p> <p>(関心・意欲・態度)</p> <p>・心の健康やけがの防止について関心をもち、自ら健康で安全な生活を実践するため、進んで学習に取り組もうとする。</p> <p>(思考・判断)</p> <p>・心の健康やけがの防止について、課題の解決を目指して考え、判断する。</p>
	体力を高める運動・なわとび	3	
	ソフトバレーボール	6	
	心と健康	2	
年間授業時数		90	
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・体力づくり・器械運動・陸上運動・水泳で実態に応じた課題の達成に向けて挑戦できるように、学習カードなどで自己の課題をはっきり設定させたり、個に応じた練習の場を工夫したりして、一人一人の意欲や技能、体力を伸ばしていきます。 ・ボール運動や表現運動では、みんなが楽しめるような作戦や動きを工夫して考えることを重視します。 ・不足した体力を補強する運動を年間継続します。 ・保健学習では、知識だけでなく、実践することで健康に留意します。 		
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ・運動技能や知識についての評価だけでなく、日記や保健プリントなどの記入事項を参考にして意欲や関心を重視します。 ・課題達成に向けての工夫や努力が分かるような学習カードを活用させ、結果よりもその過程を評価します。 		

平成20年度年間授業計画 第5学年(家庭科)

月	学習内容(単元)	時間数	年間学習目標
4	見つめよう、家庭生活	20	(関心・意欲・態度) ・衣食住や家族の生活について関心を持ち、家族の一員として、家庭生活をよりよくするために進んで取り組み実践しようとする。 (生活を創意工夫する能力) ・衣食住や家族の生活について見通し課題を見付け、その解決を目指して、家庭生活をよりよくするために考えたり自分なりに工夫したりする。 (生活の技能) ・生活的な自立の基礎として必要な衣食住や家族の生活に関する基礎的な技術を身に付けている。 (知識・理解) ・家庭生活を支えるものや大切さを理解し、衣食住や家族の生活に関する基礎的な知識を身に付けている。
5	家庭の仕事を見つめよう		
6	できる仕事をふやそう		
7	・家族とお茶を楽しもう ・さいほう用具を使おう ・くふうして仕事を続けよう		
	料理って楽しいね おいしいね	3	
9	1日の食事を調べよう	2	
	ぬって作って楽しい生活	10	
10	くらしの中の布製品を探そう 作り方を調べよう		
11	簡単な調理をしよう なぜ食べるのか考えよう	10	
12	くふうしよう かしい生活	15	
1	身の回りのものを見直そう		
2	身の回りをきれいにしよう		
3	不要になった物を生かそう 品物の買い方を考えよう		
年間授業時数		60	
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的、体験的な活動を取り入れて、日常生活に必要な基本的な知識や技能を身につけさせるようにします。 ・自分が制作したものを日常生活で活用したり、応用したりできるようにします。 ・ワークシートを用いて、学習の内容や自分との関わり合いを整理することができるようにしていきます。 ・学習したことを生かし、身の回りの事象に目を向けることができるようにします。 		
評価について	<ul style="list-style-type: none"> ・テストによる知識の理解や生活との関わり合いを評価していきます。 ・衣食住に関する基本的な技能を実習を通じて評価していきます。 ・衣食住や家庭生活に関心を持ち、課題を見つけてその解決のための工夫や態度を評価します。 		

